

観光地魅力度調査報告書

令和4年4～6月

～伊丹市版～



公益社団法人ひょうご観光本部
Hyogo Tourism Bureau

調査概要



調査目的	観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。
調査地域	伊丹市
調査対象者	調査地域を訪れた観光客、宿泊客
サンプル数	90
調査手法	QRコードを媒介としたインターネット調査
調査期間	2022年4月～2022年6月
特記事項	2021年10月より調査開始

《居住地》

- ・県内では阪神北地域からの来訪者の割合が64%と高い。

《リピート率/消費額》

- ・3回目以上の訪問者が68%と、県平均52%を大きく上回っている。
しかし、地域での消費額が少額となっている。

《宿泊の有無》

- ・訪問者の76%が日帰りで訪れており、県平均の26%を大きく上回っており、消費額が低い要因となっている。

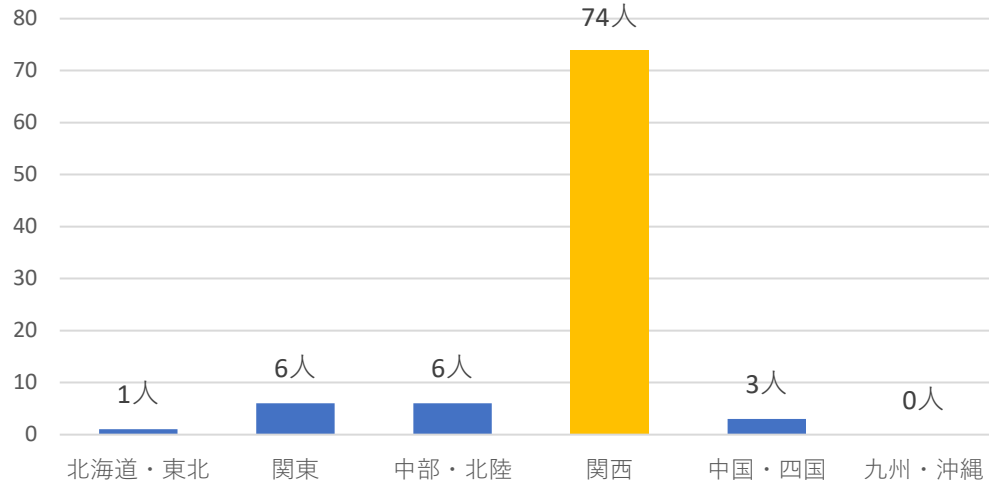
回答者属性

居住地



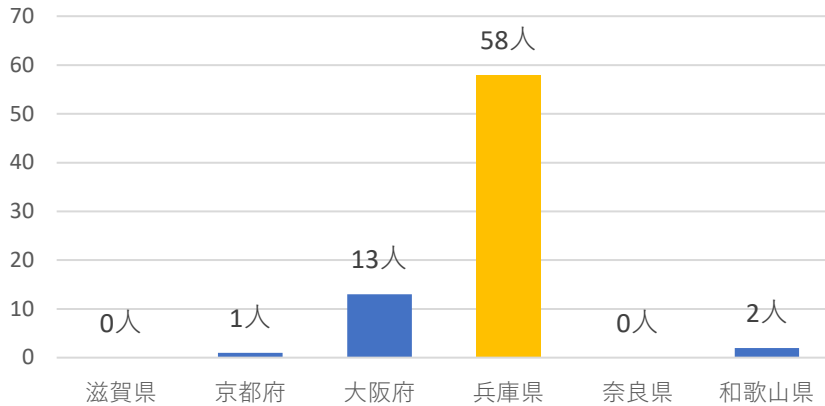
居住地

N=90



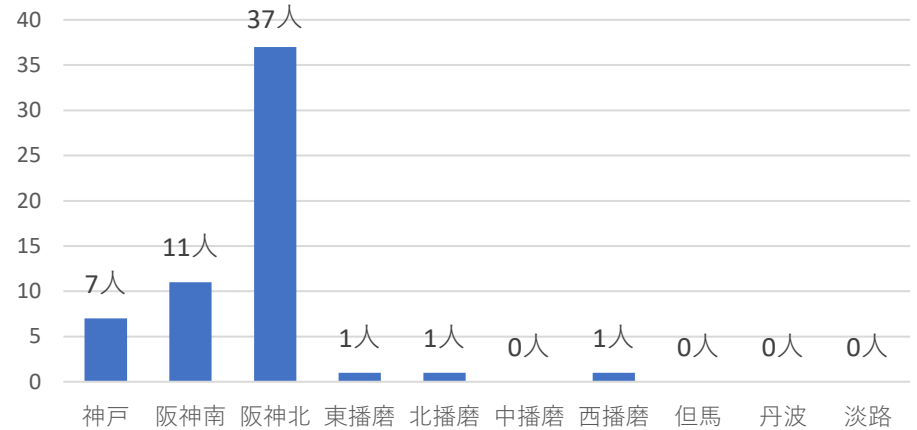
居住地（うち関西）

N=74



居住地（関西のうち兵庫県内）

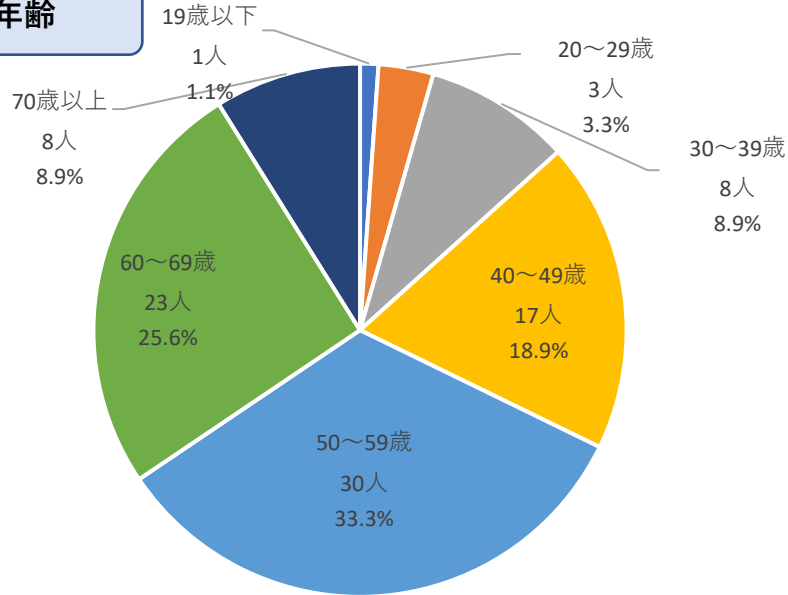
N=58



年齢・性別

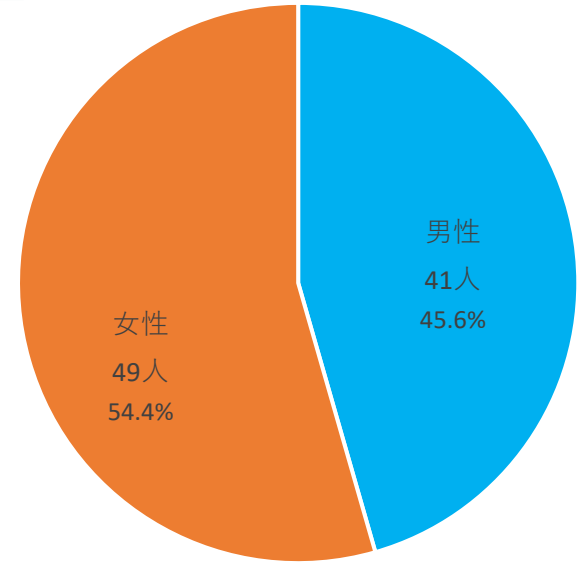


年齢



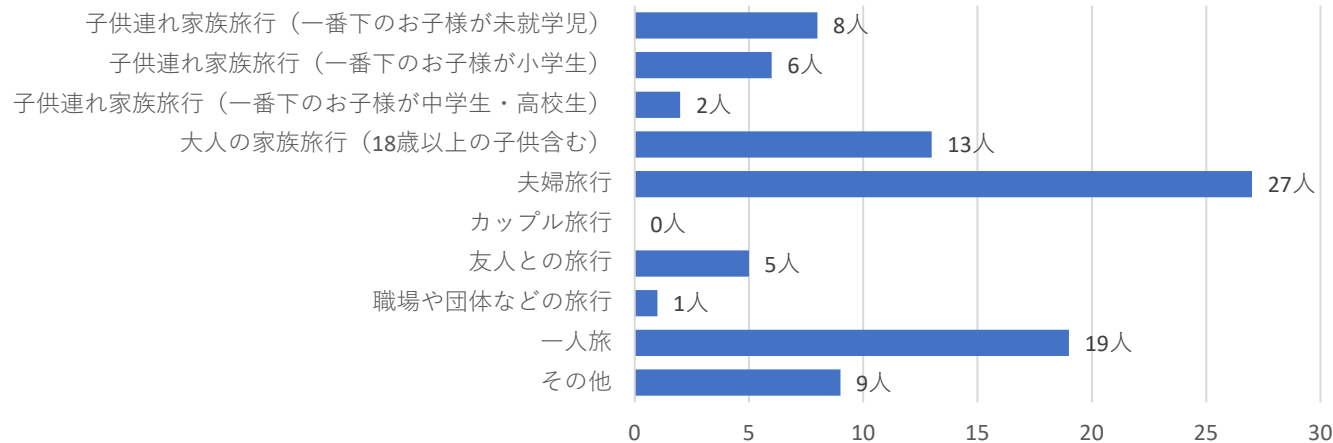
N=90

性別



N=90

同行者



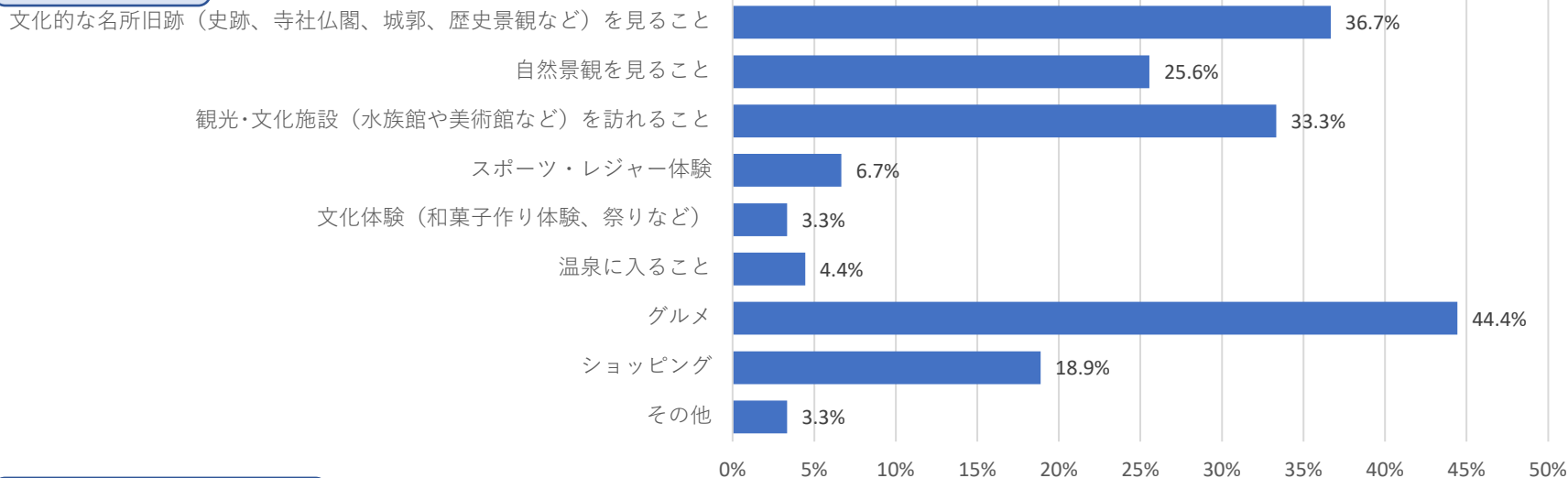
N=90

調查結果

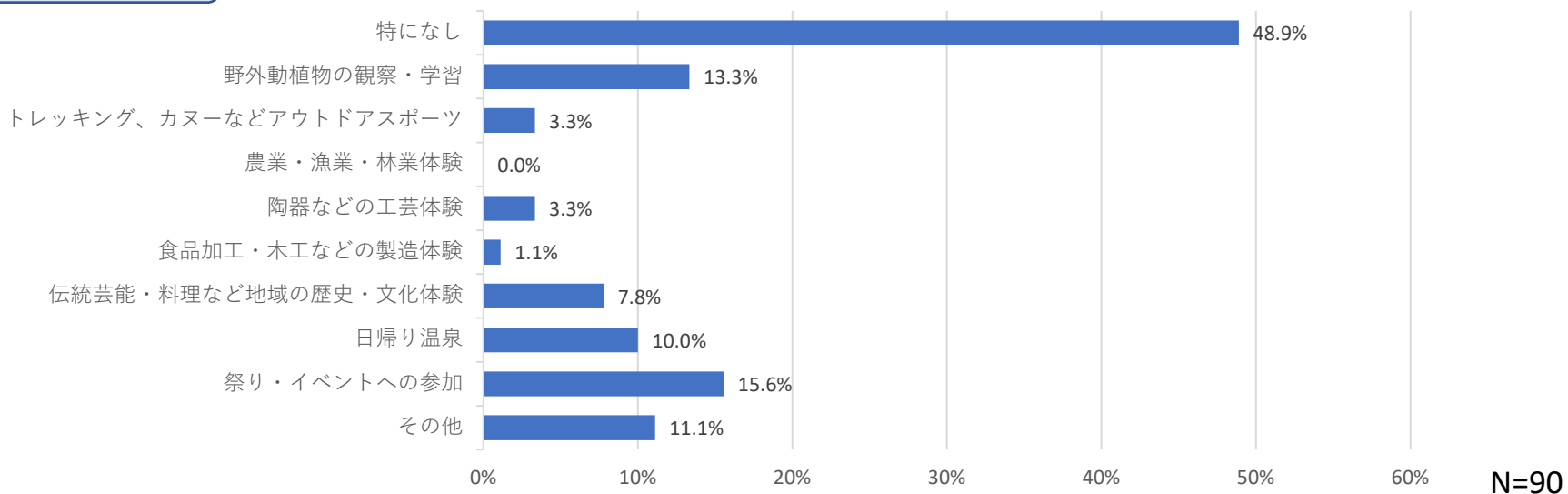
旅行目的・体験したコンテンツ



旅行目的



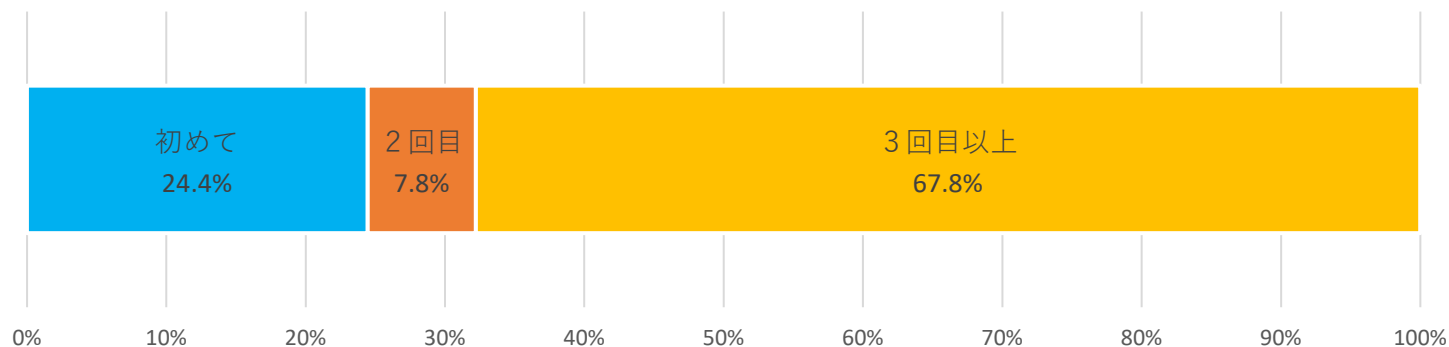
体験したコンテンツ



リピート率・消費額①

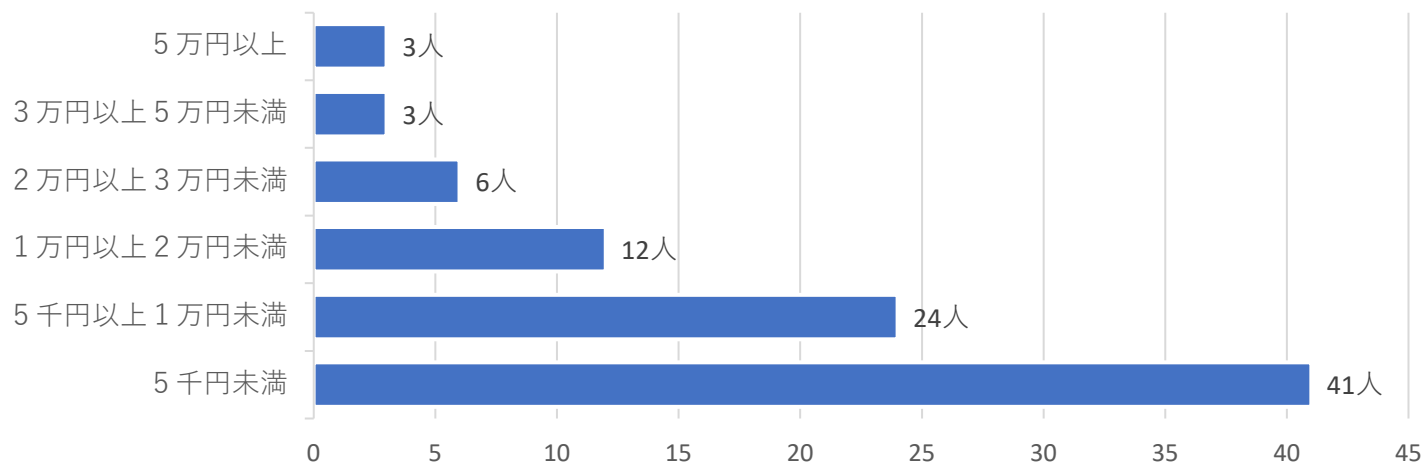


リピート率



N=90

地域内での消費額

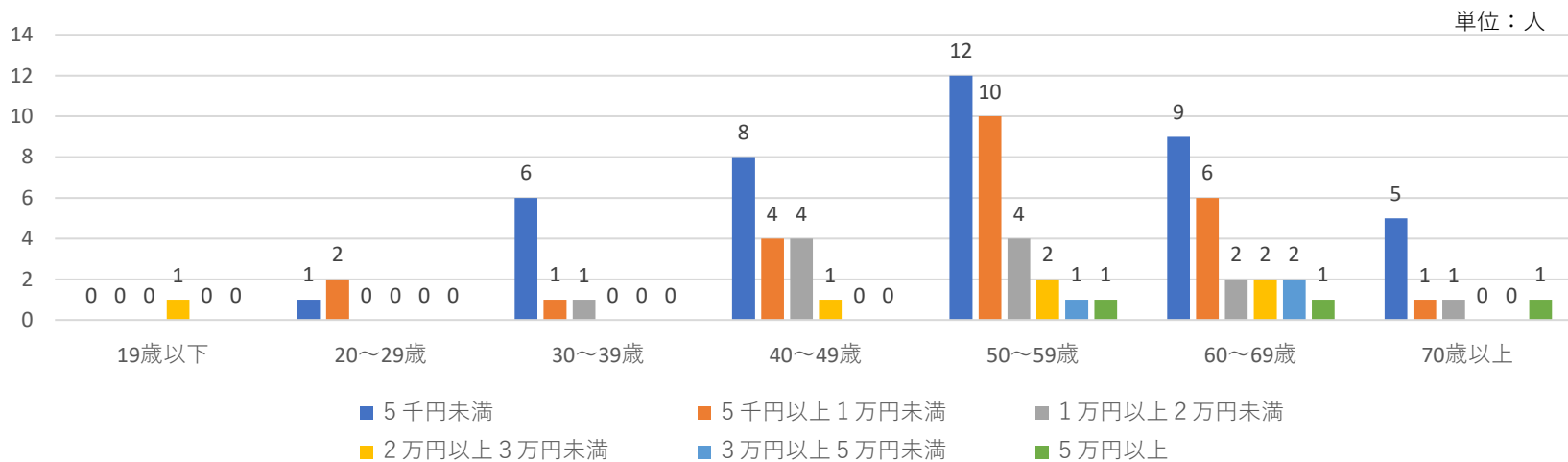


N=90

リピート率・消費額②

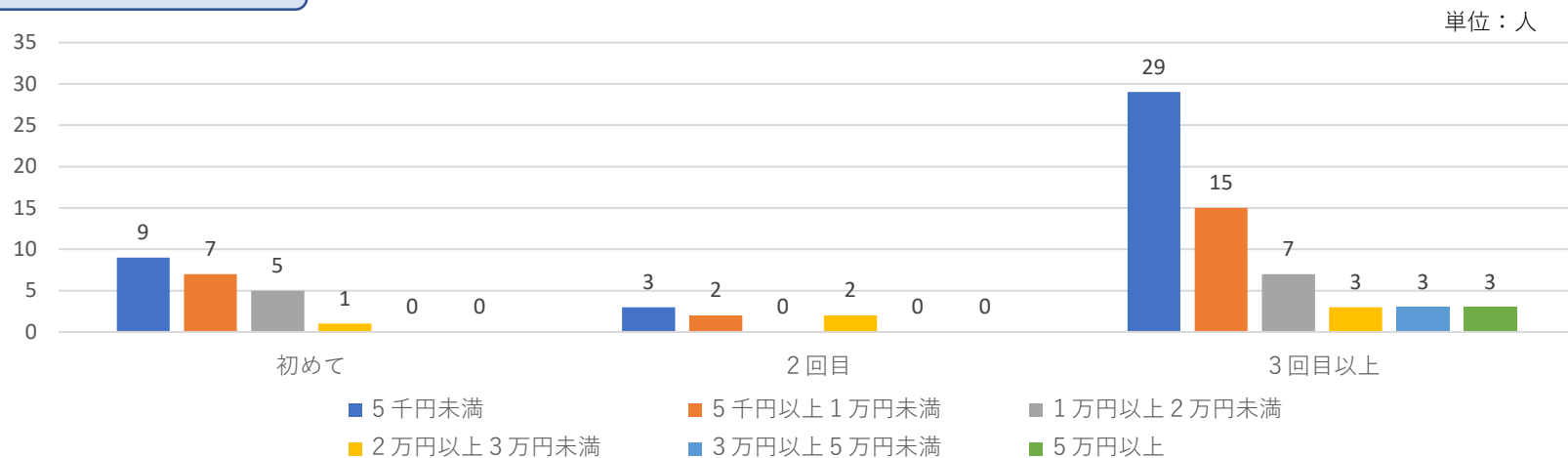


消費額×年代



N=90

消費額×リピート率

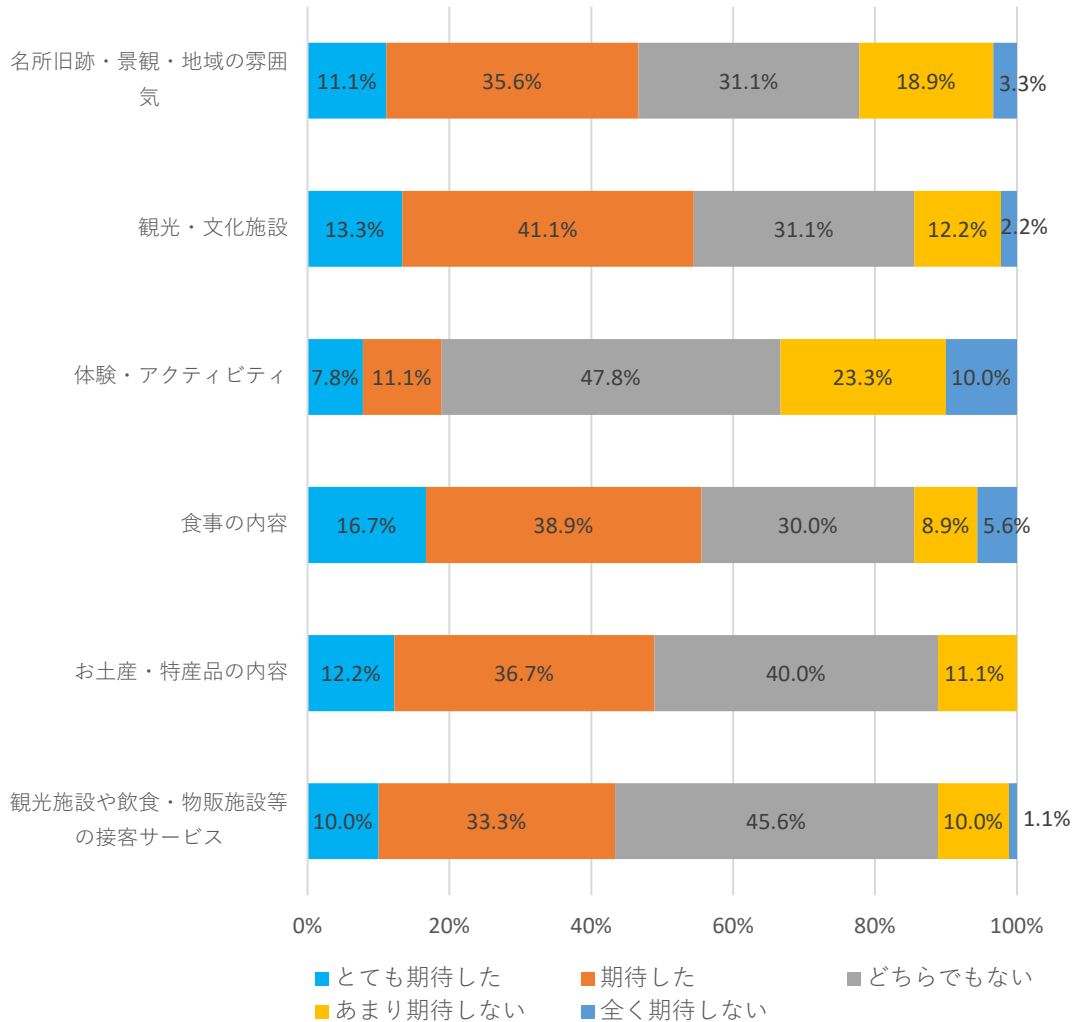


N=90

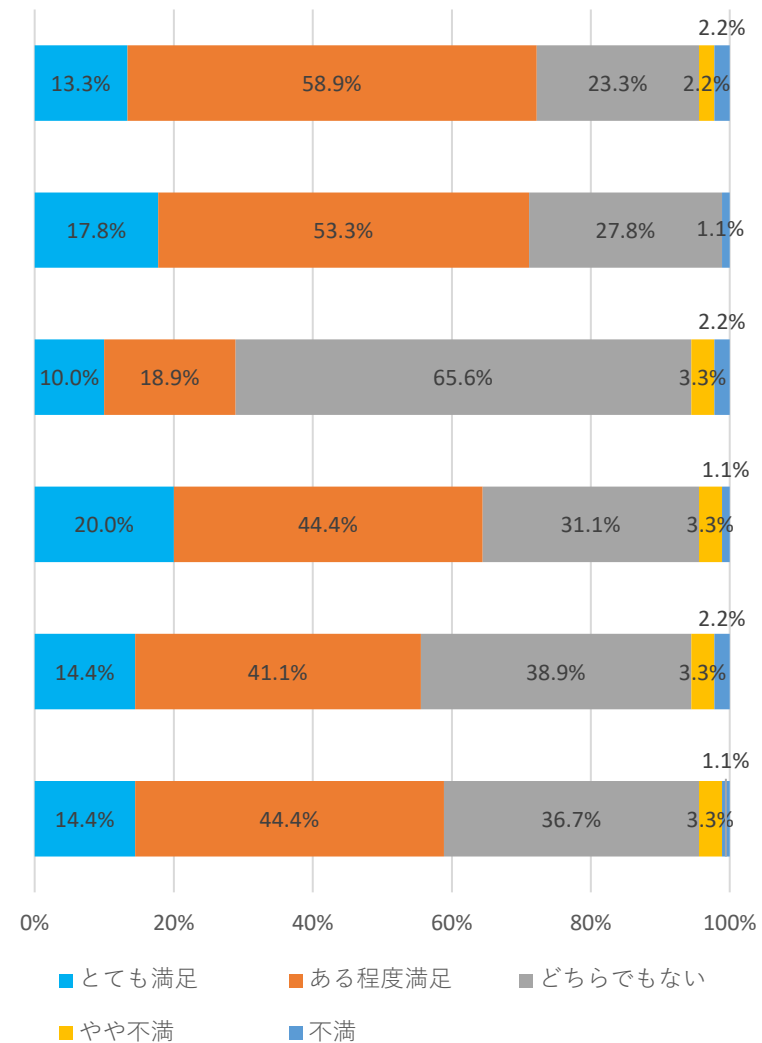
地域への期待度・地域の満足度



期待度



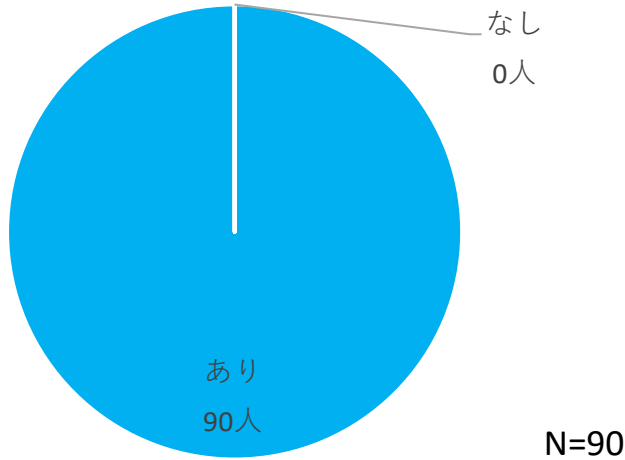
満足度



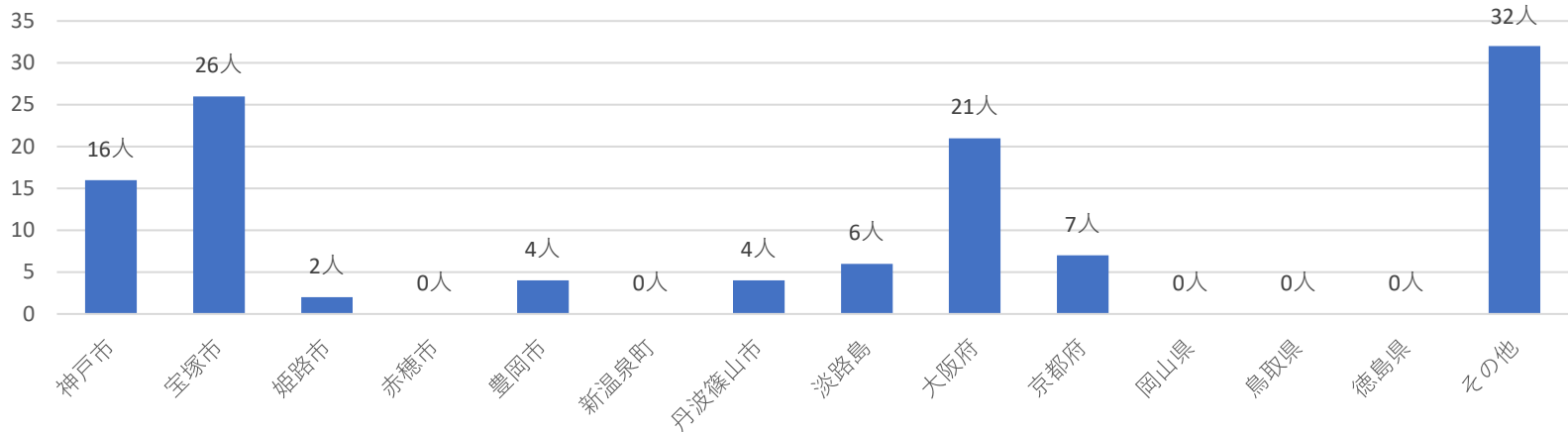
周遊の有無・周遊先



周遊の有無



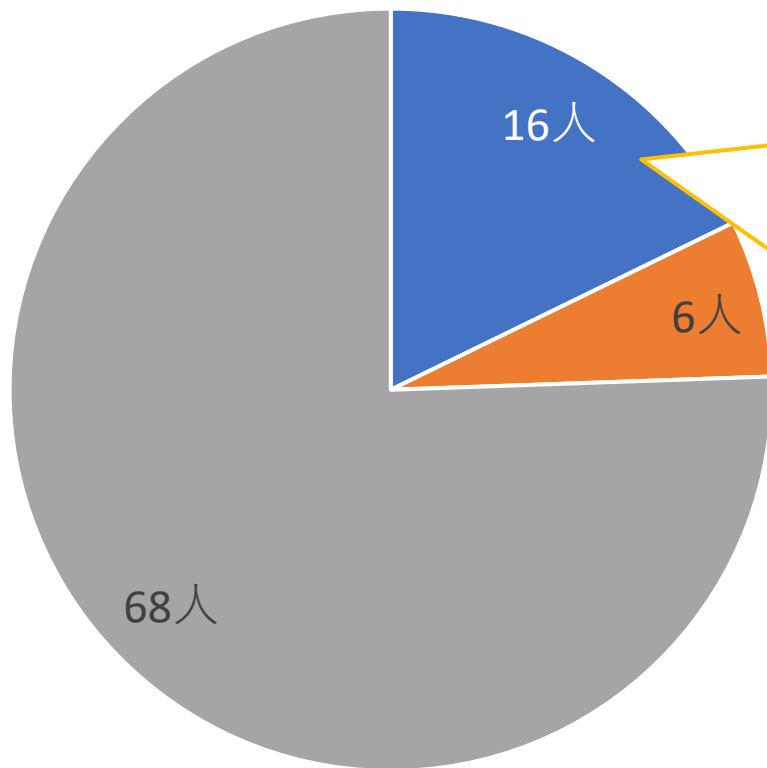
周遊先



宿泊の有無・宿泊目的



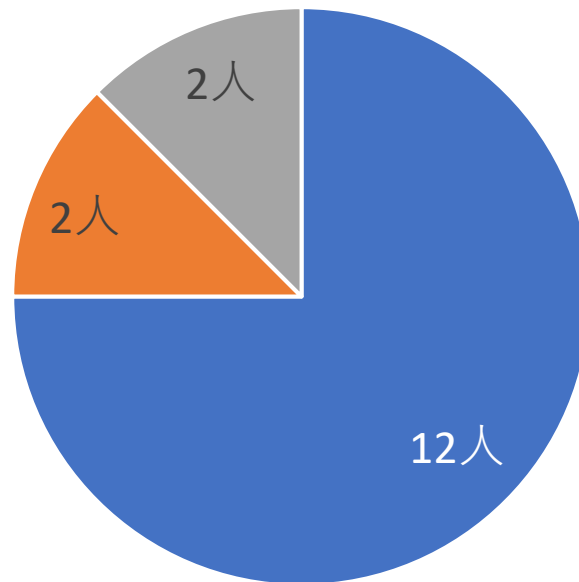
宿泊の有無



- 宿泊あり (伊丹市内での宿泊を含む)
- 宿泊あり (伊丹市内では宿泊しない)
- 宿泊なし (日帰り旅行)

N=90

宿泊目的



- 観光
- ビジネス
- その他

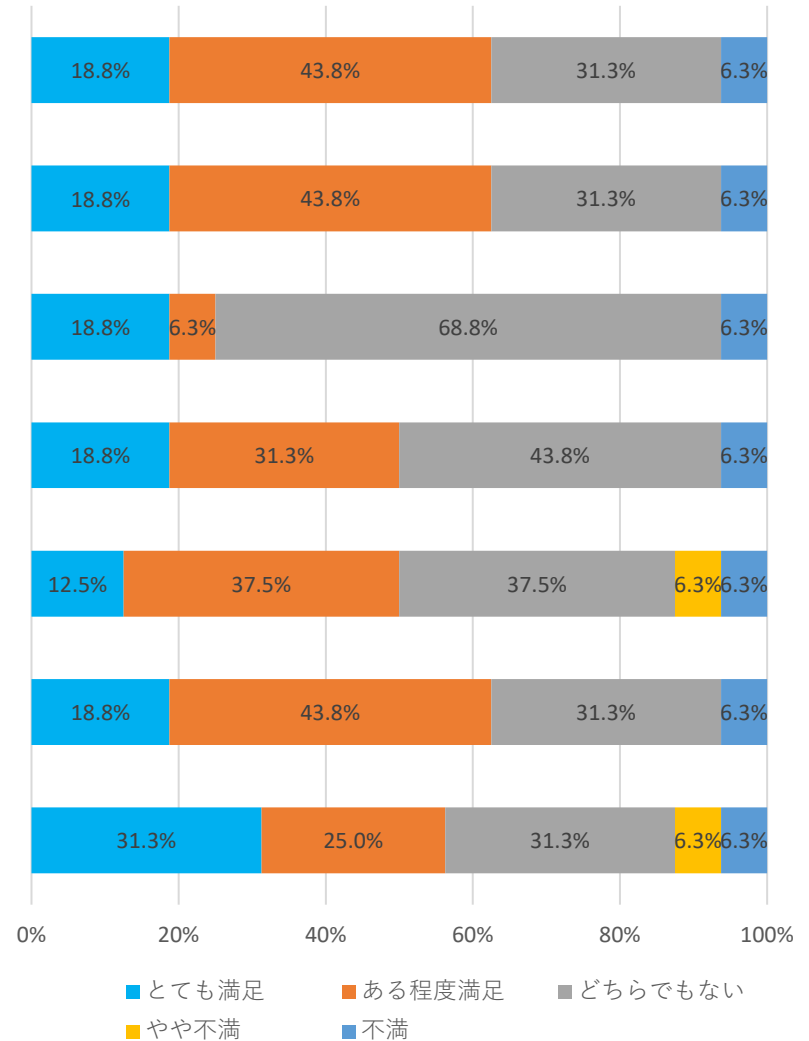
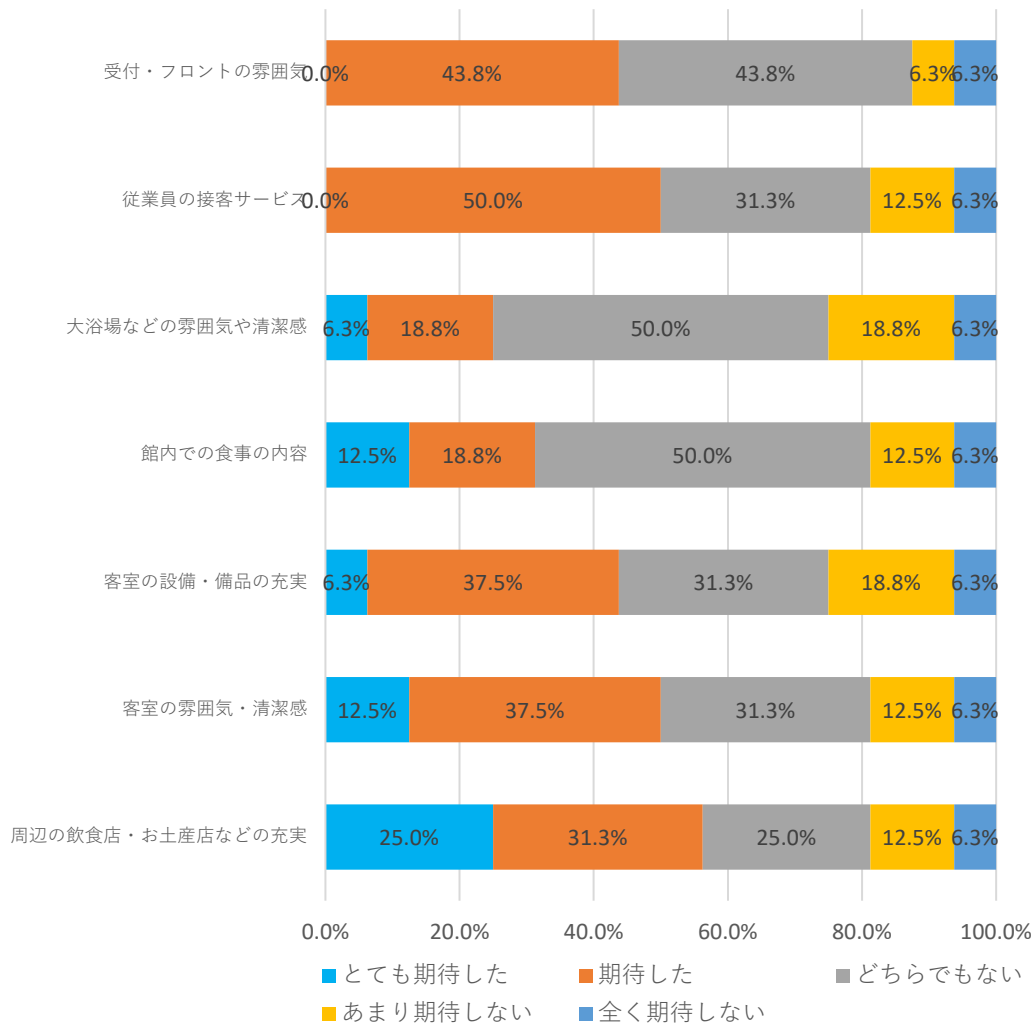
N=16

宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度



期待度

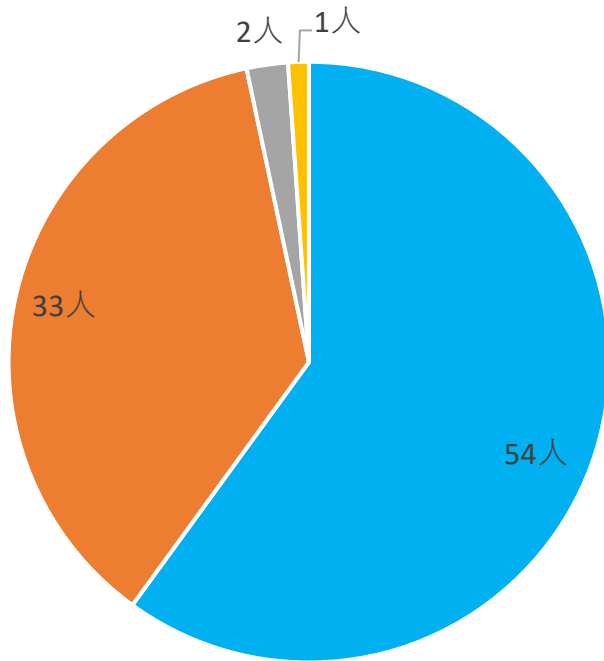
満足度



再訪意向



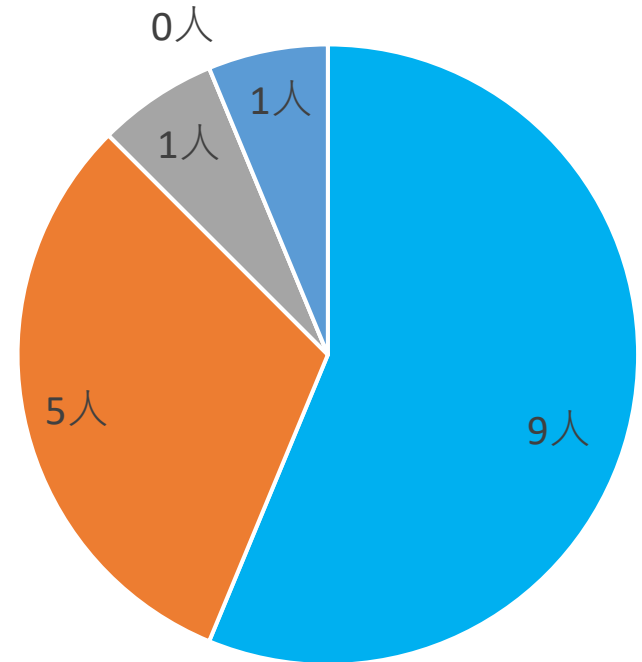
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=90

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=17